

須花坂公園 ~彦間浅間遊歩道~

須花坂公園は、農産物の直売や手打ちそばが味わえる「憩い館」と下彦間の自然を愛する地元の人たちが、その豊かな自然を多くの人に楽しんでもらおうと手作りで整備した彦間浅間遊歩道からなる自然散策公園です。

遊歩道は、下彦間の自然を知り尽くした人たちが作った遊歩道ですから、当地の自然を満喫できることは勿論、須花坂峠の三代トンネルをはじめ、史跡や石仏が点在し、自然と歴史のロマンスを感じながら歩けるのも魅力のひとつです。

四季折々の草花や野鳥を追いかけて、下彦間の自然を思いやり深呼吸しながら歩いてください。自然と史跡・石仏たちが四季折々の装いで、訪れる人を暖かく迎えてくれるでしょう。

四季めぐり

ひこませんげんゆうぼうどう 彦間浅間遊歩道



春を待ちわびて、我先に咲き始める草花や、柔らかい緑の木立の中で春の息吹を満喫出来ます。

●草花歳時記
ツツジ・梅・桜・水芭蕉
イチリンソウ・藤等

野鳥の声も一層艶を増す下彦間の夏。降るような蝉の声と爽やかな風に誘われて、夏を楽しみながら歩けます。

●草花歳時記
キツネノカミソリ・キスゲ
ギボウシ・紫陽花等

落ち葉の誠訟を踏みしめて、燃えるような紅葉をくぐりながら下彦間の秋は深まります。

●草花歳時記
萩・桔梗・マンジュシャゲ
リンドウ・オミナエシ等

木枯らしが雲を飛ばし展望台の絶景が楽しめるのも冬だからこそ。澄みきった空気の中でいつもと違う自然が見つかります。

●草花歳時記
マンサク・福寿草等



憩い館は、彦間浅間遊歩道の中央登り口にある須花坂公園の起点となる施設です。駐車場に車を止めて自然の中に出かけてください。また、農産物の直売や手づくりまんじゅう、クッキー、地粉を使った打ちたてのおそばの味は絶品です。

■桜沢公園
名前の通り、公園内には約500本の桜の木があり、春には一斉に咲き始めます。東登り口から車で入れるので、気軽にお花見やピクニックが楽しめます。

■ホタルまつり
下彦間はホタルの里としても有名です。毎年6月上旬には、ホタルまつりが行われ多くの人が訪れます。

●1周コース・3.5km(約2時間)
●初心者コース・1.5km(約40分)
★地図中の距離は○から○までの距離です。

下彦間と井伊直弼

江戸時代、下彦間は彦根藩佐野領の一部でした。幕末の大老井伊直弼は、35歳で彦根藩主に就任し、その3年後の嘉永6年(1853年)に日光東照宮参拝の帰途で佐野領内15か町村を巡視しています。下彦間には、一行が宿泊した民家等が現存しており、その足跡をたどることができます。直弼が当地を訪れた3か月後にアメリカのペリー艦隊が浦賀に来航し、その後の直弼の人生を大きく変えていくこととなります。



水芭蕉

■三ツのトンネル
須花坂峠には、明治大正、昭和とそれぞれの時代に生まれ、多くの人の往来を見守ったトンネルがあります。特に明治トンネルは、困窮する山村を愛した田島茂平らが八年の歳月とばく大な私財をなげうつて完成させた手掘りのトンネルです。力強いノミの跡が当時の苦労が忍ばれることも、彼らの功績は永く語り継がれています。

爽やかな散策をするためにマナーを守りましょう。
●動植物をとったり、傷つけないようにしましょう。
●空き缶・ゴミ・吸殻などは、すべて持ち帰りましょう。
●煙草など、火の始末に注意しましょう。

トンネルの中から吹いてくる風は、長い歳月を超えて、明治のロマンスを感じられます。



明治トンネル